特別児童扶養手当の進達に係る不適切な事務処理について

このたび、保健福祉課において、特別児童扶養手当の進達に係る不適切な事務処理により、令和5年度から6年度にかけて、特別児童扶養手当の支給要件に該当するにもかかわらず支給されていない方（以下「未受給者」といいます。）が15人いることが判明しました。なお、当該15人の他に、令和6年2月に1人、令和7年2月に1人の未受給者が判明していましたが、こちらについては、すでに未支給分の支給が完了しています。

関係者の皆様には、不適切な事務処理により、多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、町政に対する信用を著しく失墜させたことを深く反省し、再発防止に取り組んでまいります。

1 概要

令和7年4月3日、特別児童扶養手当の受給に係る手続を行った方から支給状況について問い合わせがあり、県に確認したところ、町で受理した再認定等の申請書類が県に進達されていないことが判明しました。

再認定等に係る町の事務処理状況について確認したところ、申請書類を受け付けたまま処理されていない案件が9件、申請者に再認定の手続に関する通知を送付していないため再認定の申請がされていない案件が6件あり、15人に対し合計で620万円が未支給となっていることが判明しました。

2 原因

このような事態となった原因については、当該申請書類の管理を担当職員が1人でを行い、事務処理の進捗状況について担当部署の中で共有できておらず、当該状況に応じて適切に対応するための体制がとれていなかったことによるものと考えています。

3 対応

現時点において、15人の未受給者に対し状況を説明した上でお詫びし、9件の申請書類が処理されていない案件については、申請書類を県に進達しました。6件の申請がされていない案件については、県と協議中ですが、本来であれば支給すべきであった支給額を支給する方法について検討を進めております。なお、県が支給できない場合については、町で対応する予定です。

4 再発防止策

現在の体制を見直し、申請書類を受け付けた際は、上司が内容の確認を行うとともに、申請書類に係る事務処理の進捗状況、当該受給者の受給資格の更新時期等を記載した台帳を作成し、上司を含む担当職員以外の職員が確認することにより、申請書類に係る事務処理を適切に行うよう徹底します。

本件に関する問い合わせ先

○事案内容について：軽井沢町保健福祉課（担当）上原・外川
電話：0267-44-3333
メールアドレス：fukushi@town.karuizawa.nagano.jp